

第33回行事 2020年1月22日 講演会報告 「 Bangladesh の経済発展と投資機会」

講師: ^{しんとうやすはる}進藤康治(在 Bangladesh 日本国大使館 経済・開発協力参事官)

2020年最初の講演会は、1月22日、一時帰国中の進藤康治参事官にお願いし、大手町倶楽部で行われました。1994年から4回、通算16年の Bangladesh 駐在をされている進藤参事官は、ベンガル語を自由自在に操る外務省随一の Bangladesh 通です。講演会には、 Bangladesh でのビジネスやNPOの関係者はもちろんのこと、同国の将来に関心を持たれている方々が多数参加しました。

講演の主要ポイントは、

- ① 年率8%台の経済成長で急速に発展し、中所得国入りした Bangladesh だが、経済の形はかなり偏っており(外貨獲得手段・電力源・貨物輸送手段・輸出入港等が、全ていわば1本足打法)、ここに Bangladesh の開発ギャップがある。国内インフラもまだまだ未整備。
- ② 2041年の独立70周年には先進国入りを目指して掲げる Bangladesh だが、その実現には開発ギャップへの対応が不可欠である。現在大きなインフラ開発が進んでおり、それにより新たな投資機会が拡大するだろう。他方、2040年頃まで人口ボーナスは続くと思われるが、高齢化のペースも早い。2041年までに先進国入りするというペースで開発を実現しないと成長が減速する可能性もある。

長年にわたり、最前線で日々 Bangladesh を観察され、経済・開発協力の課題だけでなく、鋭い政治分析も含めた、進藤参事官の迫力ある講演会でした。



熱弁する進藤参事官



熱心に聞き入る参加者

インフラ開発のタイムライン		主要プロジェクト完工見込み
2020年	ボンゴボンドゥ生誕100周年	KMG8橋完工
2021年	独立50周年、Vision2021 ターゲット年	アライハザル経済特区造成完了(6/販売開始)、MRT6号線一部開業
2022年	日本・Bangladesh 外交関係樹立50周年	MRT6号線全線開業
2023年	次期総選挙	マタバリ石炭火力発電所1・2号機完工
2024年		ダッカ空港T3、ジャムナ鉄道橋、マタバリ多目的港完工
2026年		MRT1号線全面開業
2029年		MRT5号線全面開業
2030年	代半ば	マタバリ第二港(商業港・工業港)完工
2041年	独立70周年、先進国入り ターゲット年	

開発のタイムライン(動画より抽出)